

安心して入院していただくために

入院サポートセンターでの取り組み

はじめに

2017年9月に入院サポートセンター（PFM）を開設し4年が経ちました。

入院サポートセンターは、入院を予定している患者さんやご家族から病状や生活状況についてお話を伺い、安心して入院生活が送れるように入院病棟スタッフと情報共有を行っています。また、歯科衛生士、管理栄養士、退院支援看護士、医療ソーシャルワーカーなど多職種と連携して支援していきます。入院前の手続きを含めた入院に関する事など、お気軽にご相談ください。

Point!

- 入院から退院までの流れを詳しく説明します。
- 1人ひとりに合わせた必要な情報を提供します。
- 多職種による専門的なサポートを行います。



室内の様子

各職種の業務のご紹介

《事務職員》*所要時間：15分程度

入院に関する手続きと必要な書類の説明、入院費用の概算、申請手続きなどについて説明します。

《看護師》*所要時間：1時間程度

問診・認知機能検査（65歳以上対象）・口腔内の観察を行い、入院中の生活について、パンフレットを用いて具体的に説明します。

《薬剤師》

お薬・サプリメントの服用状況、アレルギー・副作用歴、中止するお薬の確認を行います。入院前に処方されている全てのお薬を確認しますので、「お薬手帳」をご持参ください。

《歯科衛生士》*所要時間：30分前後

治療や手術前後で口腔内のケアを行い、手術後の誤嚥性肺炎予防や治療における口腔内のトラブルの発生を予防します。

《理学療法士》*所要時間：30分前後

手術が予定されている患者さんに、肺合併症の予防を兼ねた呼吸法や手術後の痛みが少ない体の動かし方を説明します。

《管理栄養士》*所要時間：30分前後

入院治療に向けて栄養状態が万全となるよう確認し、食事に関する情報提供を行います。

《退院支援課看護師》

退院調整に関わる専属の看護師が、退院後も不安なく療養生活が送れるように、患者さんやご家族と一緒に考え支援します。

《医療ソーシャルワーカー》

病気や障害によって引き起こされた社会生活上の問題解決を支援します。患者さんやご家族に適した公的支援や福祉サービスを探し、関係機関への調整・提案をします。

〈赤〉：全ての患者さんに行います。 〈青〉：必要に応じて支援します。

歯科衛生士による口腔ケア



理学療法士による呼吸の指導



管理栄養士による栄養指導

